

[標準様式例 7-3]

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	R 4 関東地方整備局管内道路管理効率化検討業務
業 務 概 要	本業務は、関東地方整備局管内における道路維持管理および道路構造物・舗装の老朽化対策の効率化について検討を行うとともに、道路管理におけるDX活用事例の収集・整理を行うものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 廣瀬 昌由 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1
契 約 年 月 日	令和5年6月2日
契 約 業 者 名	パシフィックコンサルタンツ (株)
契 約 業 者 の 住 所	東京都千代田区神田錦町三丁目2番地
契 約 金 額	29,700,000 円 (税込み)
予 定 価 格	29,711,000 円 (税込み)
随意契約によることとした理由	本業務を遂行するためには、高度な技術や経験を必要とすることから、限られた予算で道路構造物の老朽化対策を効率的に進めていくための修繕計画の検討方法について技術提案を求め、簡易公募型に準じたプロポーザル方式(拡大型)により選定を行った。 パシフィックコンサルタンツ(株)は、技術提案書において総合的に最も優れた提案を行った業者であり、当該業務を実施するのに適切と認められたため、上記業者と契約を行うものである。
業 務 場 所	関東地方整備局管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和5年6月3日
履 行 期 間 (至)	令和5年12月28日
備 考	会計法29条の3第4項 予決令第102条の4第3号
備考	公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。